



Tokyo – Thailand Networking Seminar

都市の強靱化 耐震技術セミナー

～効果的な耐震対策や補修技術とは～

2025年3月、ミャンマーで発生したマグニチュード7超の大地震は、バンコクにも大きな揺れをもたらし、一部建物に損傷をもたらしました。本セミナーでは、地震研究の学術関係者や技術開発と社会実装を担う産業界の方々と交えて、学術的な観点から地震メカニズムに関する理解を深めるとともに、産業界における安全確保に向けた取り組みや効果的な耐震化・補修技術に関する最新の知見を共有し、都市の強靱化に向けた産学ネットワークを促進します。

開催日時

2025年 9月29日 (月)

13時30分～ (13時受付開始)

会場

Carlton Hotel Bangkok Sukhumvit
8th floor, Sukhumvit Room 2-4

定員 100名

参加費 無料

対象 不動産デベロッパー、建設資材メーカー、
ゼネコン、自治体防災担当、大学研究者の方など

【お問い合わせ】

TOKYO SME Support Center

担当者: シリン、斎藤

Tel : +66-2-611-2641

Email : Thai-branch@tokyo-kosha.or.jp

URL : <https://thai.tokyo-sme.com/>

申し込みはこちら



第1部 基調講演 (45分)



タイにおける地震研究の最前線

Prof. Pennung Warnitchai

アジア工科大学・タイ地震研究所所長

アジア工科大学の構造工学プログラムの教授兼議長。1990年に東京大学で博士号を取得し、1992年からAITの構造工学プログラムに参加。修士課程と博士課程の学生を指導し、構造力学、橋梁工学、地震工学、構造物に対する風の影響の分野で研究に携わる。

第2部 対策技術・事例発表



技術発表 1 (15分)

コンクリート構造物の損傷・ひび割れ 修復製品

地震による樹脂注入剤でひび割れ箇所の修復製品。コンクリートの細い損傷箇所接着剤を塗布してコンクリートの破片が落ちるのを防ぐ。

CPAC SB&M Lifetime Solution



技術発表 2 (15分)

建築構造物の防災解析・設計・検証

AIT発のSU企業。これまでに200件超の高層建築プロジェクトに携わり、先進的な耐震構造設計、既存建築物の構造評価と補強、風工学に関する研究等の実績有。

AIT Solutions



技術発表 3 (15分)

塗る耐震 守る命

東京大学発の知見を活かし元来不可能とされていた樹脂と繊維を混ぜ合わせることに成功し、柔らかいが高強度な材料である耐震塗料の実用化に成功。

株式会社Aster



技術発表 4 (15分)

地震感知技術を活用した安全対策

P波/S波を感知し、制御装置に信号を送り、緊急措置を直ちに開始することで、設備、機械、エレベーターの安全な停止を可能にする装置。

東洋オートメーション株式会社

第3部 ネットワーキング